

各位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス  
 代 表 者 名 代表取締役 執行役員社長 舟橋 孝之  
 （コード番号：6200 東証プライム）

**シニア人材の活用促進に関する調査報告と座談会セミナーを2月9日に開催  
 ～シニア個人／人事担当者間のギャップから見える有効な打ち手を考える**

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）の100%子会社である株式会社インソース総合研究所（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤本茂夫、以下「IRI」）は座談会セミナー「シニア人材の活用促進に向けた調査報告とアイデアラウンジ」（以下「本座談会セミナー」）を開催いたしますので、お知らせします。

本座談会セミナーでは、昨年実施した全国の50歳以上の就労者1,000人、民間企業の人事担当者300人を対象とした「シニア人材の活用促進に関する調査」（詳細後述）の調査結果をご報告します。またその内容について、皆さまのご意見や現場で直面されている課題等をディスカッションし、自組織での課題解決のヒントや気づきを得ていただくことを目的としています。

## ＜座談会セミナー概要＞

|      |  |
|------|--|
| 名称   | <b>【座談会】シニア人材の活用促進に向けた調査報告とアイデアラウンジ</b><br><a href="https://www.insource.co.jp/seminar/seminar_senior-talent-utilization-research.html">https://www.insource.co.jp/seminar/seminar_senior-talent-utilization-research.html</a>                                     |
| 内容   | <b>1. 「シニア人材の活用促進に関する調査」報告</b><br>・シニア個人編<br>・人事担当者編<br>・ギャップ分析編（シニア個人⇄人事担当者）<br><br><b>2. &lt;アイデアラウンジ&gt;シニア人材の活躍促進に向けた処方箋</b><br>・シニア個人／人事担当者間のギャップから見える有効な打ち手とは<br>（ロールモデルの必要性、必要なスキルの見極め、コミュニケーション認識の差など）<br>・ポジションカテゴリ別のシリアス度と処方箋の違いとは<br><br><b>3. 質疑応答</b> |
| 開催日時 | 2026 年 2 月 9 日（月）14：00～15：00/オンライン（Zoom）開催   |
| 対象者  | ・シニア人材のモチベーションや処遇に課題を感じている経営者、人事担当者<br>・今後ますます増えていくシニア人材の活躍推進を検討中の経営者、人事担当者<br>※同業の方、個人の方のご参加はご遠慮いただいております   |
| 参加費  | 無料   |

|       |   |
|-------|---|
| 申込方法  | 下記ページよりお申込みください。<br><a href="https://www.insource.co.jp/seminar/seminar_senior-talent-utilization-research.html">https://www.insource.co.jp/seminar/seminar_senior-talent-utilization-research.html</a> |
| 参加方法  | オンライン会議システム Zoom を使用いたします。<br>本座談会セミナーの後半は、各組織での現状や課題感を共有しながらの進行を予定しております。カメラ ON・発言ができる環境での参加にご協力をお願いいたします。参加用 URL、パスワード等は開催前日までにメールにてご案内いたします。   |
| お問合せ先 | お問合せフォームよりご連絡ください<br><a href="https://secure.insource.co.jp/contact/inquiry/?ctg=s30">https://secure.insource.co.jp/contact/inquiry/?ctg=s30</a>  |

## ■「シニア人材の活用促進に関する調査」について

少子高齢化が進行する中、企業における持続的な成長と人材確保の観点から、シニア人材の活用がますます重要と言われており、2025 年 4 月からは、改正高年齢者雇用安定法も施行された中で、企業は継続雇用の延長は、就業確保措置を講じているものと想定されます。しかし一方では、その運用や実態においては課題が多いという意見も聞かれます。

そこで、当社グループでは、「シニア人材の活用促進に関する調査」を実施することとし、シニア個人向け（第一部）、人事担当者向け（第二部）のアンケート調査、そしてこれらの結果から、相互間のギャップの存在を分析しました（第三部）。これら一連の調査は、今後のシニアの人材戦略や制度設計に資することを目的としています。

### <シニア人材の活用促進に関する調査報告（サマリー版）>

第一部：シニア個人（アンケート）編

<https://insource-ri.co.jp/research/397/>

第二部：人事担当者（アンケート）編

<https://insource-ri.co.jp/research/717/>

第三部：シニア個人と人事担当者のギャップ分析編

<https://insource-ri.co.jp/research/897/>

## ■株式会社インソース総合研究所

<https://insource-ri.co.jp/>

- ・所在地：東京都港区新橋 2－5－5 新橋 2 丁目 MT ビル 3 階
- ・設立：2025 年 4 月 18 日
- ・代表者：代表取締役社長 藤本茂夫
- ・資本金：100 百万円
- ・事業内容：調査・研究事業、コンサルティング事業、大学連携講座、産学連携プロジェクト

当社グループは今後も、人的資本経営の推進に資する調査研究活動を通じて、社会に貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース <https://www.insource.co.jp/index.html>

（取材・広報に関して） 社長室（井上・下地） TEL:03-5577-2283

（座談会セミナー・調査内容に関して） 株式会社インソース総合研究所 TEL:03-6206-3671

調査研究・コンサルティング部門

（田淵・塚田・鈴木）